

八王子市東浅川交差点信号を人と車を分けて流す 歩車分離信号に改善を求める署名

【趣旨】

2018 交通安全白書(内閣府)によれば、平成 29 年中の交通死亡事故発生件数を道路形状別にみると、交差点内(35.6%)が最も多く、交差点の青信号を横断中、右左折してくる車にはねられる歩行者事故があとを絶ちません。歩車分離信号とは、人と車の交錯をなくす信号システムです。

東浅川交差点は、右左折車が多く、人と車が煩雑に交錯する危険度が高い交差点です。この 5 年間、歩車分離信号システムへの改善を求めて、関係機関との懇談、市長・高尾警察署長・都知事・警視総監への要望書提出、市議会・都議会の質疑などを通じて、住民の声を行政に届けつつけてきました。しかし、いまだ改善されません。

東京都は、都議会質疑で、「歩車分離化により抑止できたと考えられる人身事故が過去二年間に二件以上発生した場所や、人身事故の危険性が高いと見込まれる場所に設置することとしています。」と驚くべき回答をしました。「道路を安全に渡れる信号システムを」、この願いは、基本的人権として認められるべきで、危険な道路環境を改善することは住民の命と暮らしをまもる地方自治体行政の本来任務です。

「第 10 次交通安全基本計画」(内閣府)は、基本理念に「交通事故がない社会は、交通弱者が社会的に自立できる社会でもある。このような『人優先』の交通安全思想を基本とする」と記し、歩行者と自転車の被害を減らすことを目標に掲げています。

以上の趣旨から、以下のことを要請いたします。

【要請事項】

- 一、町田街道(都道 47 号線)と万葉けやき通り(八王子幹線 1 級9号線)が交差する「東浅川交差点」に人命優先、人と車を交錯させない安全性の高い歩車分離信号に改善してください。
- 二、また、高齢者や障害者も安心して渡れるよう、歩行者横断中の青点灯時間を充分確保するようにしてください。

| 名 前 | 住 所 (同じ住所でも「同上」「#」はせずにお書きください) |
|-----|--------------------------------|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

※署名に年齢制限はありません ※なお低年齢のお子さんや、お手の不自由な方場合は代筆で結構です

【呼びかけ団体】高尾・浅川地域のまちづくりを考える会 代表 吉澤常雄

連絡先 市川克宏 八王子市東浅川町 6 8 6 - 1

電話・FAX: 666-5276 メール: hoshabunri8@yahoo.co.jp

【共同呼びかけ】命と安全を守る歩車分離信号普及全国連絡会 クルマ社会を問い直す会

【取り扱い団体】()